

北空知新型コロナウイルス感染症対策連絡会議プロジェクトチーム

1. 設置目的

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、今後、再び感染が大きく拡大する局面を見据えて、北空知管内の保健・医療・福祉・介護等関係者の更なる連携強化を図るとともに、万が一医療機関や介護保険施設等で、クラスターが発生した場合に備えて必要な対策を講じることを目的に設置する。



新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、北空知管内の保健・医療・社会福祉施設等関係者間の新型コロナウイルス感染症に関する情報共有や、医療機関や介護保険施設等の感染予防のため平時からの必要な対策を講じることを目的に設置する。

※社会福祉施設等とは：介護保険福祉施設、介護老人保健施設、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、障がい者支援施設をいう

北空知新型コロナウイルス感染症対策支援班について(案)

1. 目的

北空知管内の高齢者等施設における新型コロナ感染症予防対策や、小規模患者クラスター(集団)が発生するなど早急に感染拡大防止対策を講じる必要が生じた場合において、感染症対策に係る専門家の派遣や、専門家等の下で現場での活動を行うための情報共有や意見交換等を行うことにより、感染拡大の防止を図ることを目的とする。

2. 内容

北空知の高齢者施設等が、感染症が発生した場合に、感染地域における感染拡大を防止するため、速やかに外部から感染症対策に係る専門家を派遣できる体制を構築する。また、感染症対策に係る専門家等の下で、現場での活動を行うための情報共有や意見交換を行い、必要に応じて助言等の技術的支援を行う。

具体的な内容:感染症発生時のアドバイス(ゾーニング、検査体制、介護看護技術等に対する助言や相談)などによる

北海道の対応が始まるまでの初動体制を整えることや、道や市町の対応以外の補助的・間接的な支援

3. 派遣依頼方法、窓口

希望する施設等から依頼(窓口は今後検討)

4. 体制(メンバー)

- ・深川保健所健康推進課、企画総務課
- ・深川市立病院医療安全管理室
- ・1市4町の高齢者、介護担当係(支援要望のある市町)

※役割分担はフローチャートを作成するなどして今後検討